



学校だより

開校113周年 港区立本村小学校 校長 黒田 泰正
HP <http://hommura-es.minato-ky.ed.jp/> Eメール hommura-es@minato-ky.ed.jp

安全・安心への努力

校長 黒田 泰正

年明けから早1ヵ月が過ぎ2月を迎えました。1月は穏やかな日が続きましたが、1月18日には、東京で久々の積雪の日になりました。インフルエンザで欠席する子供も数人いますが、集団感染もなく、元気よく過ごせた1月だったと思います。2月は、立春を迎えるとはいえ、さらに寒くなると思います。児童の健康が保てることを強く願います。また、2月20日(土)は、「ミニ音楽会」があり、子供たちの気持ちが更に高まってきています。ご参観よろしくお願ひします。

さて、ニュースや新聞を見ていると、子供が被害者になる痛ましい事件が絶えません。子供たちの安全・安心が保障される学校づくりをしていかななくてはならないと常々強く感じています。学校では日ごろより、安全教育に力を入れています。火事や地震や不審者侵入等の出来事の想定をし、毎月避難訓練をしています。

不審者侵入の想定では、各教室への放送言葉も工夫し、授業中なら、教員と児童は教室に戸締りをして不審者が中に入れないようにしています。主事や駆けつけられる男性教員で、不審者を取り押さえるなど、警察が到着するまでの対応の仕方を訓練しています。教員の研修では「ネットランチャー」という器具で、大きな網を発射して不審者を捕らえる体験をしました。

また、12月には、大きな地震が起きた想定で、第二次避難場所の有栖川公園に避難する訓練をしました。1月には、実際の災害時を想定し、教員にも児童にも日時を予告せずに火災発生時の放送をし、校庭に避難する訓練をしました。子供たちには「命を守る勉強」としてどの勉強よりも一番大切な勉強だと、常に講話のときに話しています。

その他、年間を通して、交通安全教室、セーフティ教室での、連れ去り、携帯電話やインターネットの正しい使い方、薬物乱用防止の学習等いろいろな安全学習を繰り返しています。人々が安全に安心して生活するためには、一人一人が責任をもち、生活環境を正していくことが大切であることを理解させ、行動できるように育てたいと思います。

町会や地域の方々にもお世話になっています。町会の防犯部の方々を中心となって、ボランティアで防犯パトロールを行い、日々見回ってくださっています。寒い日でも、人通りが少ない日でも大きな声で呼びかけて、用心を促してくださっていました。本当にありがとうございます。また、毎年9月には、本村小学校の校庭にて、本村小地区防災協議会による、防災訓練が毎年行われています。

本村小学校でも、「小学校の安全は本村小から」を強く念じ、これからも安全教育に力を入れ、児童の安全を保障していきたいと思っています。学校だけではできないことや、目の行き届かないところがたくさんあります。今後とも、保護者、地域の皆様のご協力を得て、安全・安心な学校にしていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

情報教育機器を使って

情報担当

本年度、1年生から6年生の各教室に配置されていたプロジェクターが天井に付け替えられ、各教室で電子黒板の機能が使えるようになりました。現在、実物投影機や、デジタル教科書、動画など映像資料を活用する際に、役立てています。1月の1年生の研究授業では、算数のノートの書き方などの指導や、子供の考え



を発表するために実物投影機を使うことで、子供ちに分かりやすく、提示していました。このように、情報機器は使い方によっては、非常に有効なものです。

しかし、最新の情報教育機器が備わったからといって、ただ使えばよいものではありません。考えを深めるためには、紙や実物が有効であることが多いのです。情報機器を使うための授業ではなく、目的を達成するための手段としての一つが、情報機器の活用になります。

子供たち一人一人が授業で使える情報機材として、港区ではタブレット端末が各小学校にあります。タブレット端末も、使うことを目的とするのではなく、タブレット端末を使って調べたことや撮影し



たことを、どのように自分たちの学習に生かしていくかが大切になります。私たち教員も、新しい機器が導入されるたびに、どのように活用できるか考えながら、子供たちに指導をしています。

冬の服装について

生活指導部

2月に入りいよいよ寒さが厳しくなってきました。今月は、年度当初に配布しました「本村のきまり」のプリントをもとに、この時期の服装についてご連絡いたします。

3学期になって、室内で上着を着たまま過ごそうとする児童や、上着を脱ぐと一気に薄着になってしまう児童が少し見受けられます。「本村のきまり」の中の『身なり』の箇所には「教室内では、ジャンパーやコートは脱ぎます」という項目があります。もちろん、体調の悪い児童などは担任等に相談の上、教室や専科教室でも特別な対応を取っております。上着を脱いだ時に薄着の児童には、気温によって調節できる服装の指導を行ってきました。寒さが一段と厳しくなる機会に、ご家庭でもお子様と相談の上、冬の時期の服装をご確認ください。

また、「本村のきまり」には記載されていませんが、「室内や朝会では、手袋やネックウォーマーなどをしない」ことも全教員で指導しております。

防寒対策とよりよい冬の服装で、寒い時期を元気に過ごしてほしいと考えております。

2月の生活目標は、
「寒さに負けず元気に過ごそう」
です。

＜今月の生活努力目標＞

- ・手洗い、うがいを進んでしよう
- ・寒さに負けず、体をきたえよう
- ・休み時間は、外で元気よく遊ぼう
- ・衣服の調節をして、外遊びをしよう

授業の窓 4年生

二分の一成人式

4年担任

4年生の「総合的な学習の時間」では、主に「ユニバーサルデザイン イン 本村」という福祉を扱う学習と、「二分の一成人式」の学習に取り組みます。「二分の一成人式」とは、大人として認められる二十歳の半分、十歳まで成長したことを振り返るものです。これまでの十年間、自分がここまで成長できたことは周りの方の支えであるということを実感し、感謝できる機会にしていきます。

2学期の終わり、保護者の方に、お子さんが生まれた時の出来事や、名前の由来、日々感じていることや励ましの言葉などを、手紙に書いていただきたいと依頼をしました。先日、道徳で、その手紙を読み、保護者の方へ手紙を書くという学習をしました。初めは、「叱られてばかりだから、自分は愛されていないのではないか。」という思いがあったようでした。ところが、手紙の封を切った途端に、あちらこちらから、すすり泣きの声が聞こえてきました。「自分は望まれて生まれてきた子なんだ。」「叱られても、それこそが愛情の証なんだ。」と感じ、心を込めて手紙を書いていました。

この先も、いろいろなことを考え、書き溜めていこうと思います。「自分史」「この一年間で頑張ったことや成長したこと」「今の自分のプロフィール」「決意」「十年後の自分へ」など。これらを、自分だけの一冊の本にまとめます。本当の成人式を迎えた時に、そっと紐解いて、十年前を振り返ってもらえたら嬉しいです。

3月5日に「二分の一成人式」本番を迎えます。その時には、2学期から練習をしている合奏曲「レイダースマーチ」「スターウォーズ」を披露しようと思います。また、全員が一人ずつ、今の思いを主張する時間を設けます。

周りの方に感謝するだけでなく、成長してきた自分に自信をもち、力強く生きていこうという思いをもてるような式になるよう、今から準備をしていきます。

なかよし班活動

特別活動委員会

学校では、教科の学習以外に、特別活動というものがあります。集団の中の一員として、自主的に考え行動することで、よりよい生活や人間関係を築く力を養う目的で行われる活動です。実際の活動には、「学級活動」「児童会活動」「クラブ活動」「学校行事」などがありますが、「なかよし班活動」も、その1つです。

「なかよし班活動」は、異学年との交流を深めるため、1年生から6年生までを縦割りに分け、25名前後の班にして交流を図っています。活動は月に一度程度ですが、6年生が遊びの計画をたて、給食後に20分位遊びます。遊びを決める際には、どの学年でも楽しめるもので安全なものを最優先に考えます。更に、ルールが煩雑であったり、曖昧であったりすると、楽しく遊ぶことができません。そこで、担当の先生に、遊びの計画を伝え、進行について相談します。時には再考するよう助言をされることもあります。しかし、そのような、影の労力があるからこそ、どの学年も楽しく安全に遊ぶことができるのです。1年生から5年生までの児童は、毎月「なかよし班遊び」の日を楽しみにしており、終わった後は、満足そうな表情で教室に戻ってきます。それも、6年生の準備の賜物なのです。

3学期は、通常のなかよし班活動はありません。3月8日の「お別れ給食」で、久しぶりに班のメンバーで集まります。6年生に感謝の気持ちを伝えます。今まで影の立役者だった6年生が、主役になるのです。司会進行の準備は、決して簡単なものではありません。その時になって改めて、5年生は、6年生の力を実感するのかもしれませんが。来年度は、現5年生が、最高学年となります。現6年生の姿を見本とし、来年度も楽しく安全な「なかよし班活動」を行っていきたいです。



ミニ音楽会

音楽専科

本年度、初めて「ミニ音楽会」という形で音楽会を開催致します。例年は音楽会、展覧会とで隔年の開催でしたが、今年度は展覧会に並行してミニ音楽会を開催するという形になりました。

ミニ音楽会では、お互いの音を聴き協力しながら一つのものを作り上げていく喜びを味わうことと、日頃の音楽の学習の成果を聴き合うことで表現力や感性を一層磨かせることを、ねらいとしています。

ミニ音楽会という形で開催するのは初めてですが、子供たちはよりよい音楽会にしようと日々熱心に練習に取り組んでいます。分からないところや難しいところを、先生や友達に質問し弾けるようにしていく姿がとても輝いて見えます。自分が担当している楽器の練習はもちろん、パート練習や合奏もお互いの音を聴き合いながら力を合わせて練習しています。

開催日時は2月20日（土）9時00分～10時45分です。詳しくは、別紙の案内の方をご覧ください。今回のミニ音楽会では、プログラムは曲目と出演順のみ、案内裏面に記載させていただきましたので、ご確認ください。各学年の曲の聴きどころについては、2月の学年便りに記載していますので、お目直し下さい。

低学年では、元気よく楽しい曲をリズムにのりながら演奏します。中学年では、海や宇宙へ旅立つような迫力のある曲を演奏します。高学年ではその曲の雰囲気を考えてその曲にあった演奏をします。各学年に合った、ぴったりの曲を演奏します。

日々の練習の成果とともに、子供たちの気持ちが1つになった素晴らしい演奏を、お届けしたいと思っています。

ご多忙のことと思いますが、ミニ音楽会にぜひご参観下さり、子供たちを温かな拍手で励ましていただければ幸いです。

2月

の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	月	全校朝会 西町ｲﾝﾀｰ交流 (2年)
2	火	朝読書 委員会
3	水	B時程4時間授業(区研修会のため) 西町ｲﾝﾀｰ交流 (1年)
4	木	体育朝会
5	金	B時程5時間授業 漢字検定(6校時)
6	土	土曜授業日 B時程3時間授業 薬物乱用防止教室(6年)
7	日	
8	月	全校朝会
9	火	朝読書 安全指導 東京ｲﾝﾀｰ交流 (3年) クラブ・クラブ見学(3年)
10	水	B時程
11	木	建国記念の日
12	金	朝読書
13	土	
14	日	
15	月	全校朝会 新1年生保護者会
16	火	朝読書 交流給食(1年)
17	水	B時程 本村すこやか会(学校保健委員会)
18	木	朝読書校外学習(若竹)
19	金	ミニ音楽会リハーサル(児童鑑賞日)
20	土	土曜授業日 B時程3時間授業 ミニ音楽会(保護者鑑賞日)
21	日	
22	月	全校朝会(放送) B時程(会議のため)
23	火	朝読書 郷土資料館見学(3年) クラブ 日光移動教室事前健診(6年)
24	水	朝読書 B時程 日光移動教室(6年 始)
25	木	西町ｲﾝﾀｰ交流 (2年)
26	金	朝読書 日光移動教室(6年 終)
27	土	
28	日	
29	月	全校朝会 委員会
2/1	火	児童集会 保護者会(4・5・6年)

※天候等により、予定が変更することがありますので、ご了承ください。

※1～3月の避難訓練は、児童に予告しないで実施しますので、月行事予定表に記載いたしません。ご了承ください。

